

第48回 鈴鹿市社会福祉大会

永年にわたり社会福祉の発展に功績のあった方々を表彰し、感謝の意を表すると共に社会福祉関係者および市民一人ひとりが『福祉の心』を育み、ぬくもりに満ちた地域社会づくりを推進していくことを目的に開催します。第2部の記念講演会もございますので、ぜひご来場ください。

■日 時 令和7年11月21日(金) 開場 12時30分 開演 13時30分～15時30分

■会 場 ハヤシユナイテッド文化ホール鈴鹿 けやきホール(鈴鹿市飯野寺家町810)
※近鉄鈴鹿市駅から「ハヤシユナイテッド文化ホール鈴鹿」行きの三交バスまたはタクシーで4分

■主 催 鈴鹿市 鈴鹿市社会福祉協議会 鈴鹿市共同募金委員会
入場無料 予約不要 手話通訳・要約筆記あり

第1部 13時30分～14時10分 式典・顕彰
14時10分～14時20分 福祉体験発表

第2部 14時30分～15時30分 記念講演会

■お問合せ先 鈴鹿市社会福祉協議会
企画総務課 総務管理グループ
TEL:059-382-5971
FAX:059-382-7330

講 師 湯浅 誠 氏

講演内容 子ども食堂って
どんなところ



講師プロフィール

1969年東京都生まれ。東京大学法学部卒。

1990年代よりホームレス支援に従事し、2009年から足掛け3年間内閣府参与に就任。

内閣官房社会的包摂推進室長、震災ボランティア連携室長など。

政策決定の現場に携わったことで、官民協働とともに、日本社会を前に進めるために民主主義の成熟が重要と痛感する。

こども家庭庁「こども家庭審議会こどもの居場所部会」委員、認定NPO法人全国こども食堂支援センター・むすびえ 公共政策アドバイザー、仙台こども財団理事長、和歌山県アドバイザーなどを兼任。2025年より日本福祉大学客員教授に就任。

著書に、「つながり続ける こども食堂」(中央公論社、2021年)など多数。

